

ダストック SA型

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本体は安定した場所に水平となるよう設置してください。
- 標準のアジャスターの調整範囲を超える高低差がある施工場所には、「柱延長部材」(オプション)等を使用して、本体を水平に設置してください。
- 地面は、コンクリートのたたきなど、堅固な場所に施工してください。
- 本体は、グリップアンカーまたはオールアンカーのM10用を現場で手配して、必ず固定するようにしてください。
- みだりに改造・変更をしないでください。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 設置場所の確認をしてください。
 - ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置かどうか確認してください。
 - ・強風地域、特に崖上、風の通り道上などの施工は避けてください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないよう施工してください。
- 施工終了後はネジなどにゆりみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗装で補修してください。
- マンションや集合住宅等に施工の際、取扱説明書は、入居者各戸へ複写してお渡しください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

■梱包明細表

【1】上扉セット

名 称	略 図	員 数
上扉		1
前下棧		1
後上棧蓋		1

【2】底板セット

名 称	略 図	員 数
底板パネル		16
底板パネル蓋		1

【3】後板セット

名 称	略 図	員 数
後板		1

【4】側板セット（右）

名 称	略 図	員 数
側板（右）		1

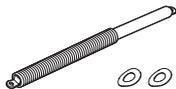
【5】側板セット（左）

名 称	略 図	員 数
側板（左）		1

【6】前扉セット

名 称	略 図	員 数	
		SA-Y	SA-K
前扉セット		1	1

【7】部品セット

名 称	略 図	員 数
ガススプリング		2
パチン錠セット		1
カンヌキ錠セット		2
アジャスター		4
ガススプリング受け金具（A）		2
ガススプリング受け金具（B）		2

【7】 部品セット (つづき)

名 称	略 図	員 数
栈固定金具 (A)		4
栈固定金具 (B)		2
前扉受け金具 (右)		1
前扉受け金具 (左)		1
丁番		2
ゴム脚		6
【7-1】 M8ガススプリング専用段付きボルト		4
【7-2】 d8.2×D18×t1.6ガススプリング専用平座金		4
【7-3】 M8六角ナット		4
【7-4】 M8バネ座金		4
【7-5】 φ5×10トラスタッピンネジ3種		36
【7-6】 φ4×25トラスタッピンネジ3種		6
【7-7】 φ4×12サラタッピンネジ3種		10
【7-8】 M4×16サラ小ネジ (緩み止め剤付)		2
【7-9】 φ4×8サラタッピンネジ3種		4
【7-10】 φ4×12トラスタッピンネジ3種		10
【7-11】 φ4×12ナベタッピンネジ1種		34
【7-12】 M3×5サラ小ネジ (緩み止め剤付)		8
【7-13】 φ4×20サラタッピンネジ1種		2
【7-14】 φ4×10ナベタッピンネジ3種		2
取付説明書 <F226>	—	1
取扱説明書 <UF048>	—	1

【8】 表示プレート
オプション

名 称	略 図	員 数
表示プレート		1
【8-1】 M4ターンナット		4
【8-2】 M4×20トラス小ネジ		4

【9】 柱延長部材
オプション

名 称	略 図	員 数
延長柱		1
延長柱スリーブ		1
【9-1】 M5×50バインド小ネジ (緩み止め剤付)		2
【9-2】 φ5×13ナベドリルネジ		4

1. 姿図および各部の名称

※図はダストックSA-Y型 D750を示します。

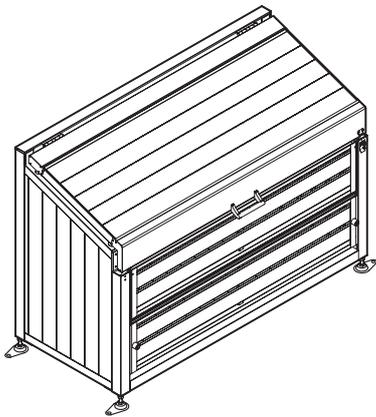


図1-1 閉じた状態

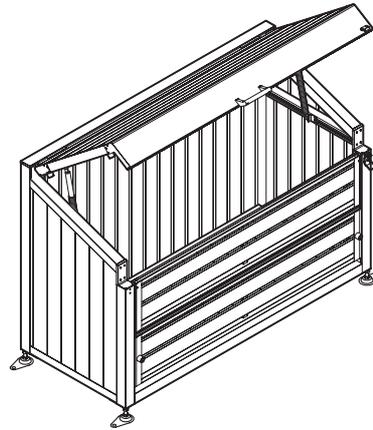


図1-2 開いた状態

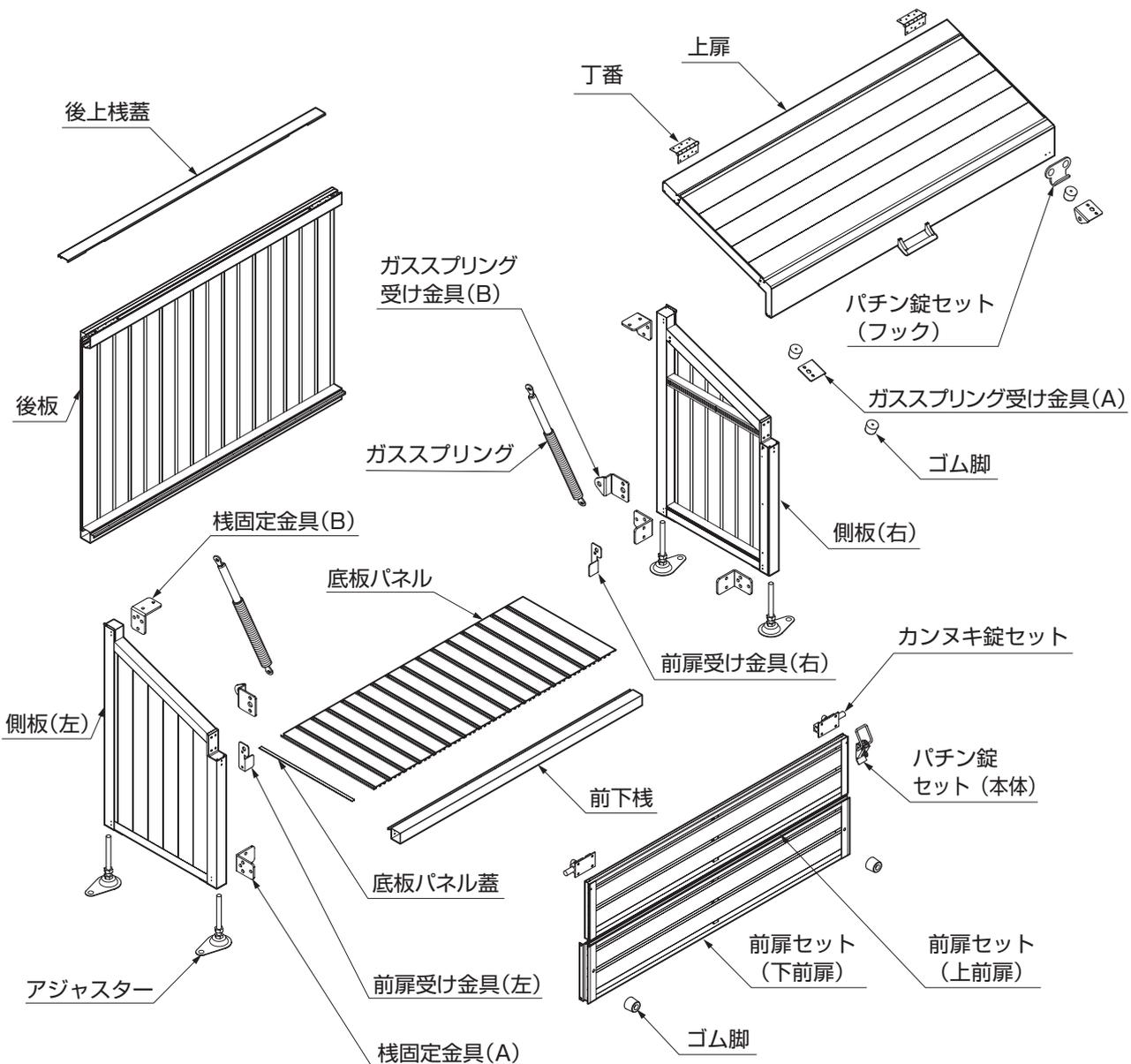


図1-3 各部名称

2. 基本寸法

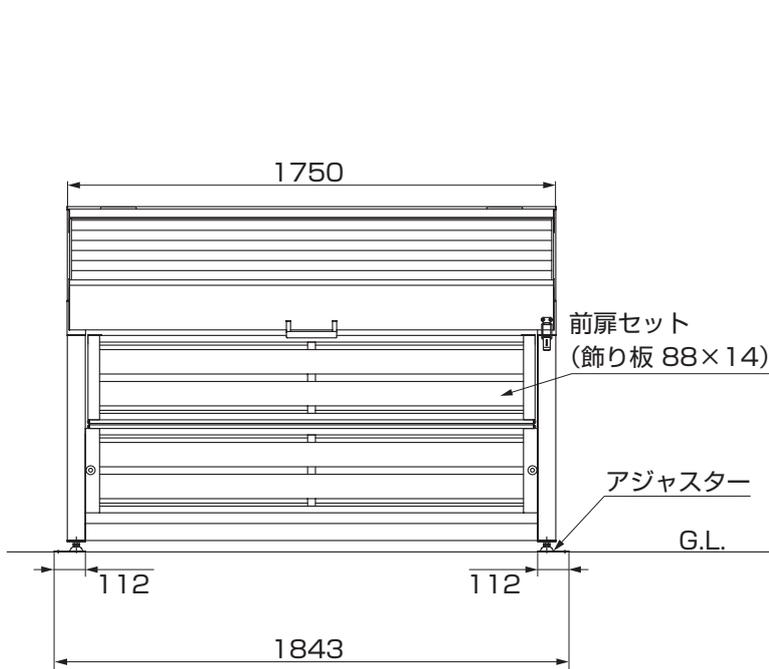


図2-1 SA-Y型
正面図

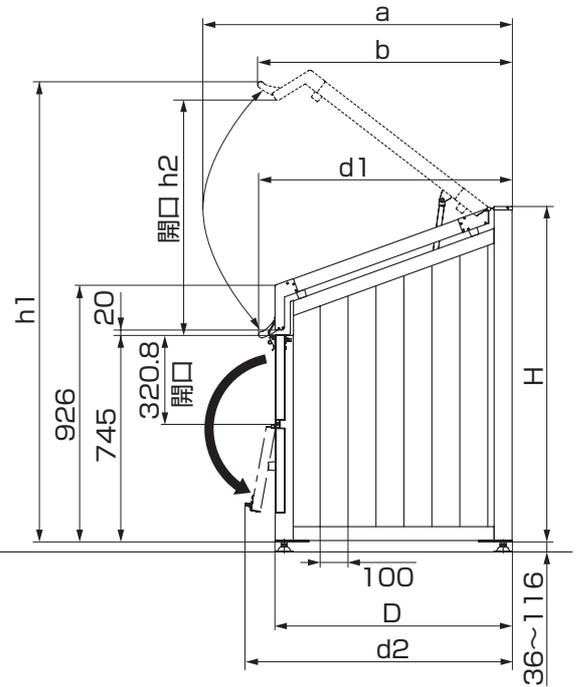


図2-2 SA-Y型
側面図

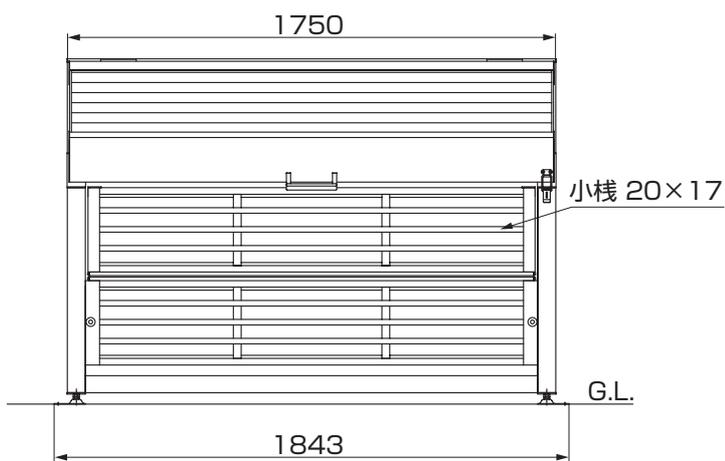


図2-3 SA-K型
正面図

表2-1

項目	D650	D750	D850
H	1138	1174	1210
h1	1642	1674	1661
h2	815	852	848
a	817	921	1026
b	614	755	912
D	650	750	850
d1	708	808	908
d2	759	859	959

注意：扉を開放時の開口寸法は、製品により多少バラツキます。

3. 棧固定金具(A)(B)とガススプリング受け金具(B)の取付け

※本図はD750を示します。

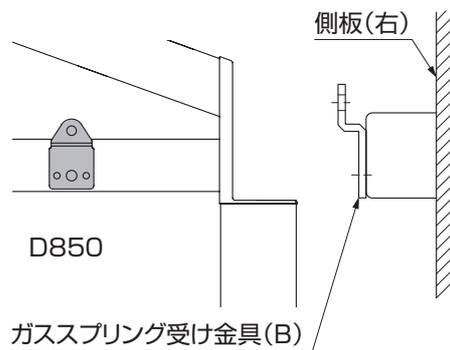
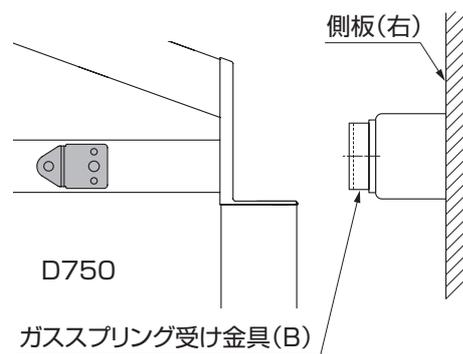
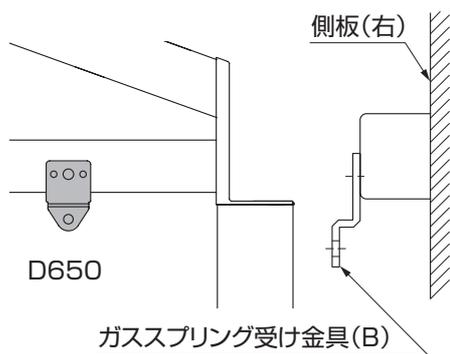
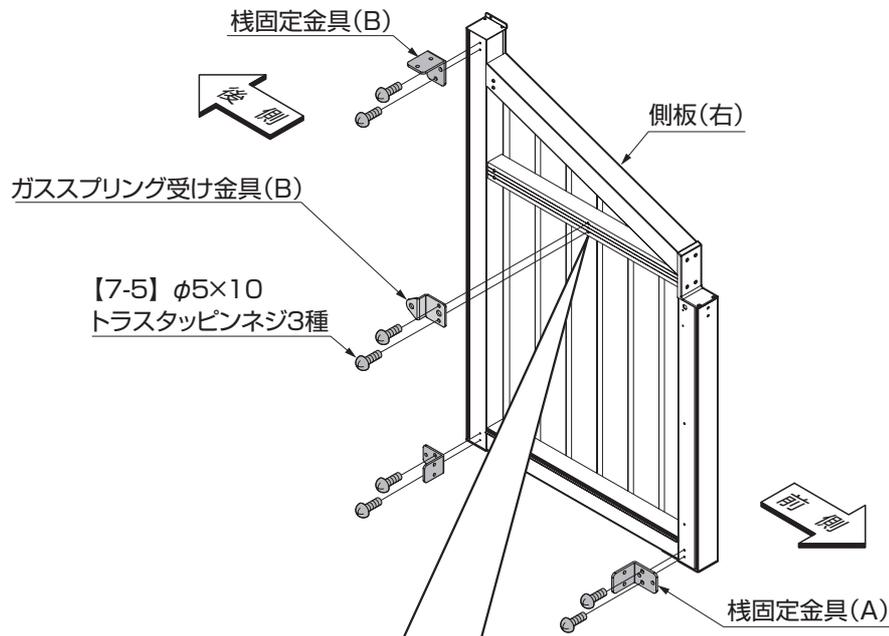


図3-1

ポイント

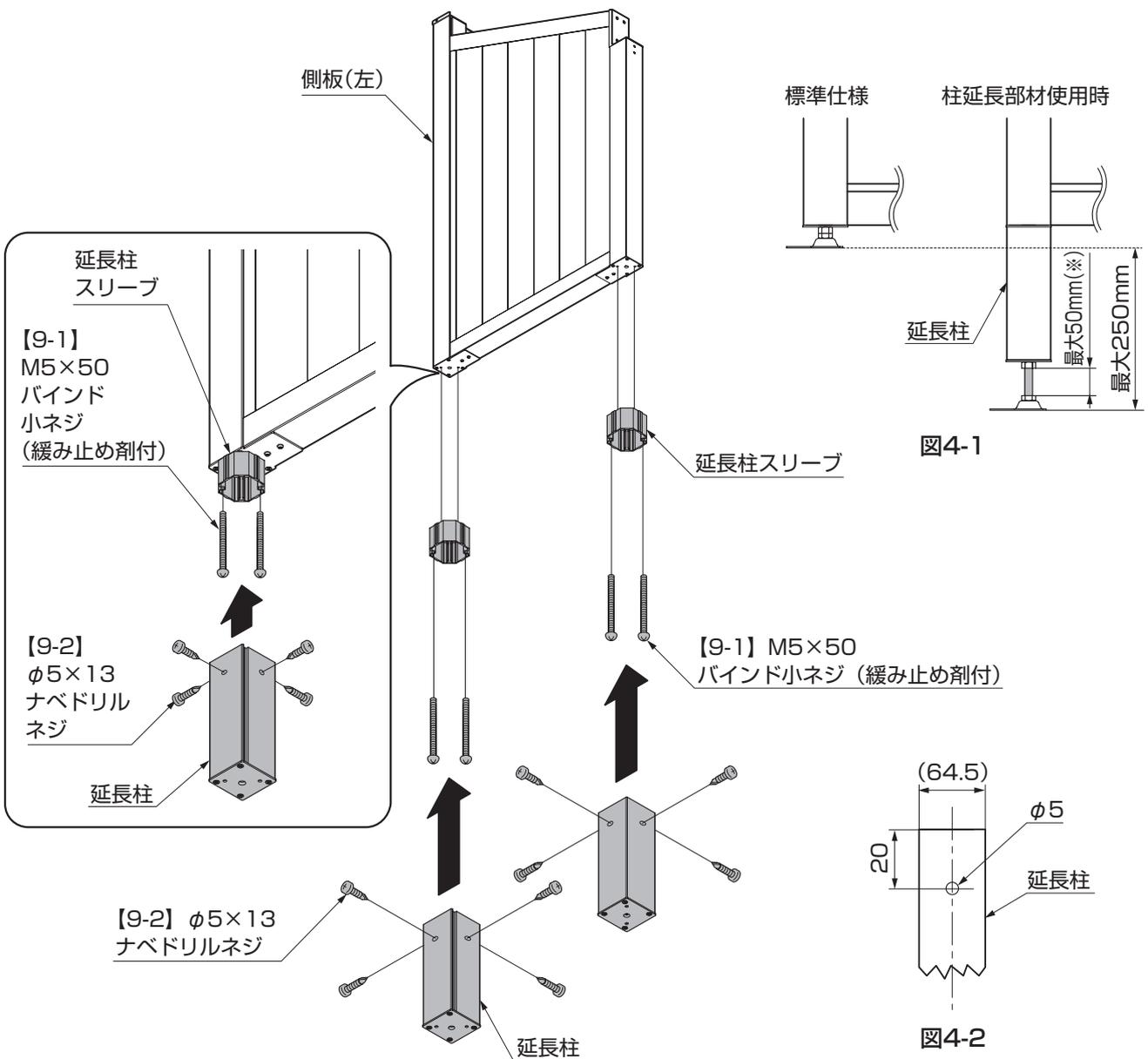
●ガススプリング受け金具(B)の取り付ける向きは、本体サイズによって違います。向きを間違えないように取付けてください。(図3-1参照)

- ①棧固定金具(A)(B)を側板(右)(左)に、それぞれ【7-5】で取付けてください。
- ②ガススプリング受け金具(B)を側板(右)(左)に、それぞれ【7-5】で取付けてください。

4. 柱延長部材の取付け

オプション

(標準のアジャスターの調整範囲を超える高低差がある施工場所に使用します)



- ①脚を延長したいアジャスター取付け部分に、延長柱スリーブを【9-1】で取付けてください。
- ②延長柱にφ5の孔をあけてください(図4-2参照)
- ③取付けた延長柱スリーブに延長柱を差込んでください。
- ④延長柱スリーブと延長柱をしっかり固定するため、【9-2】で取付けてください。

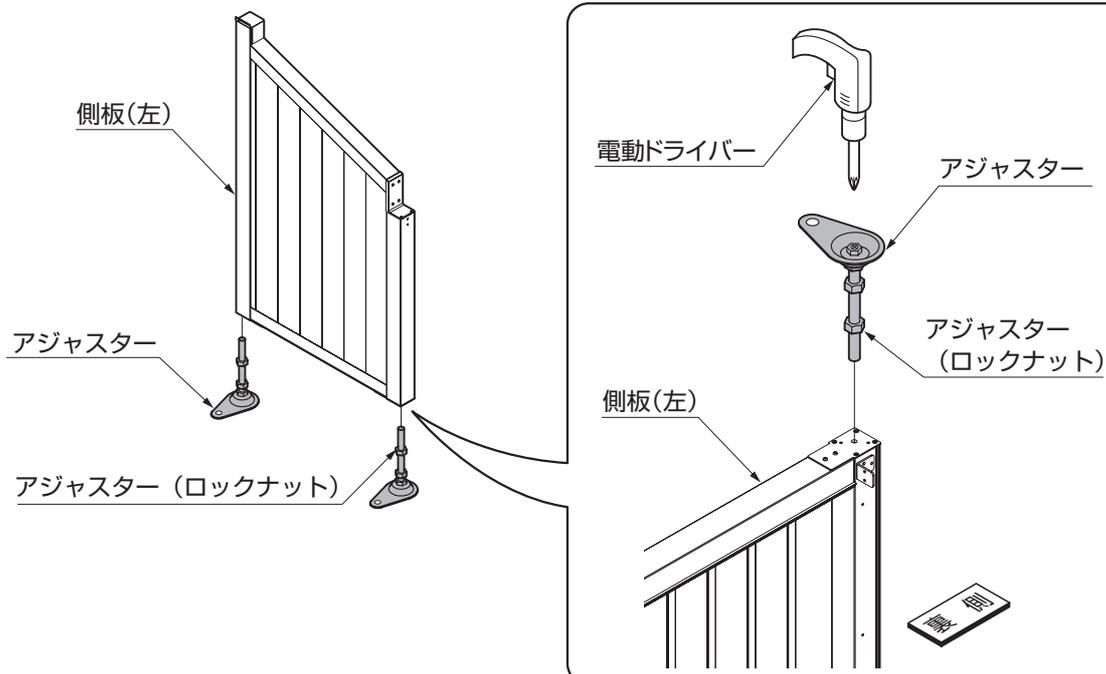
ポイント

- 延長柱は、最大250mmの段差まで対応しています。(図4-1参照)
- 延長柱は、設置場所に応じて、1~2箇所取付けてください。
- 延長柱が長い場合は、延長柱の上側を切詰めてご使用ください。

注意

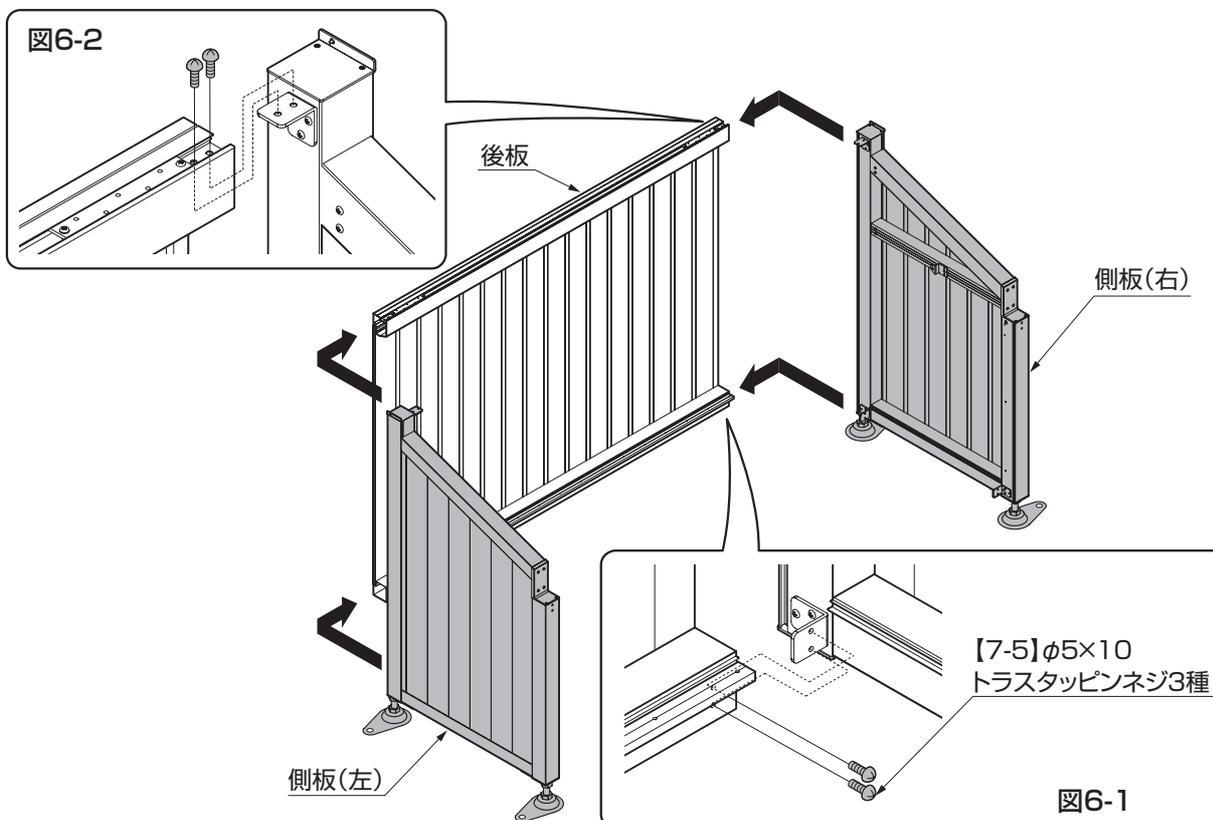
- 安全のため、アジャスターを50mm以上伸ばさないでください。(※)

5. アジャスターの取付け



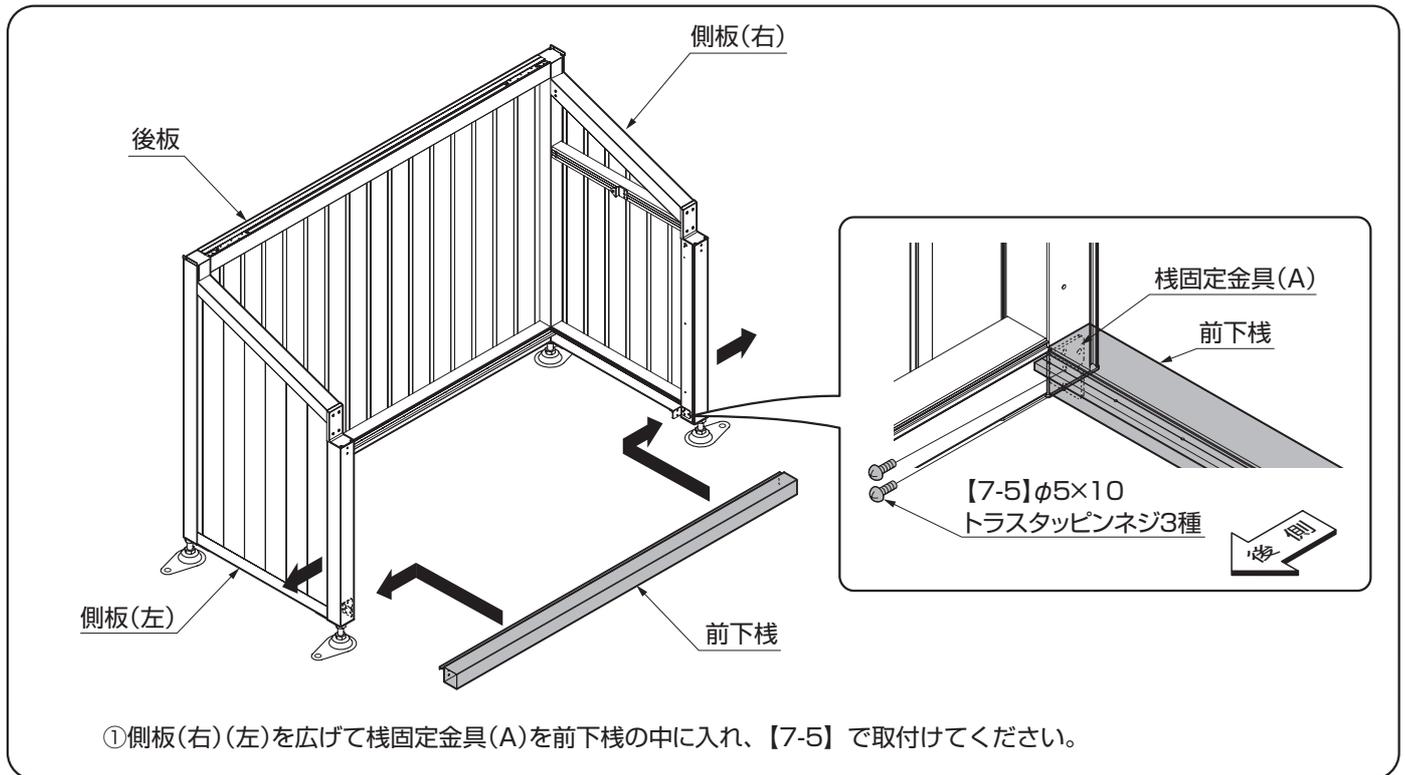
①側板(右)(左)にそれぞれアジャスターを最後までねじ込んでください。

6. 側板と後板の取付け

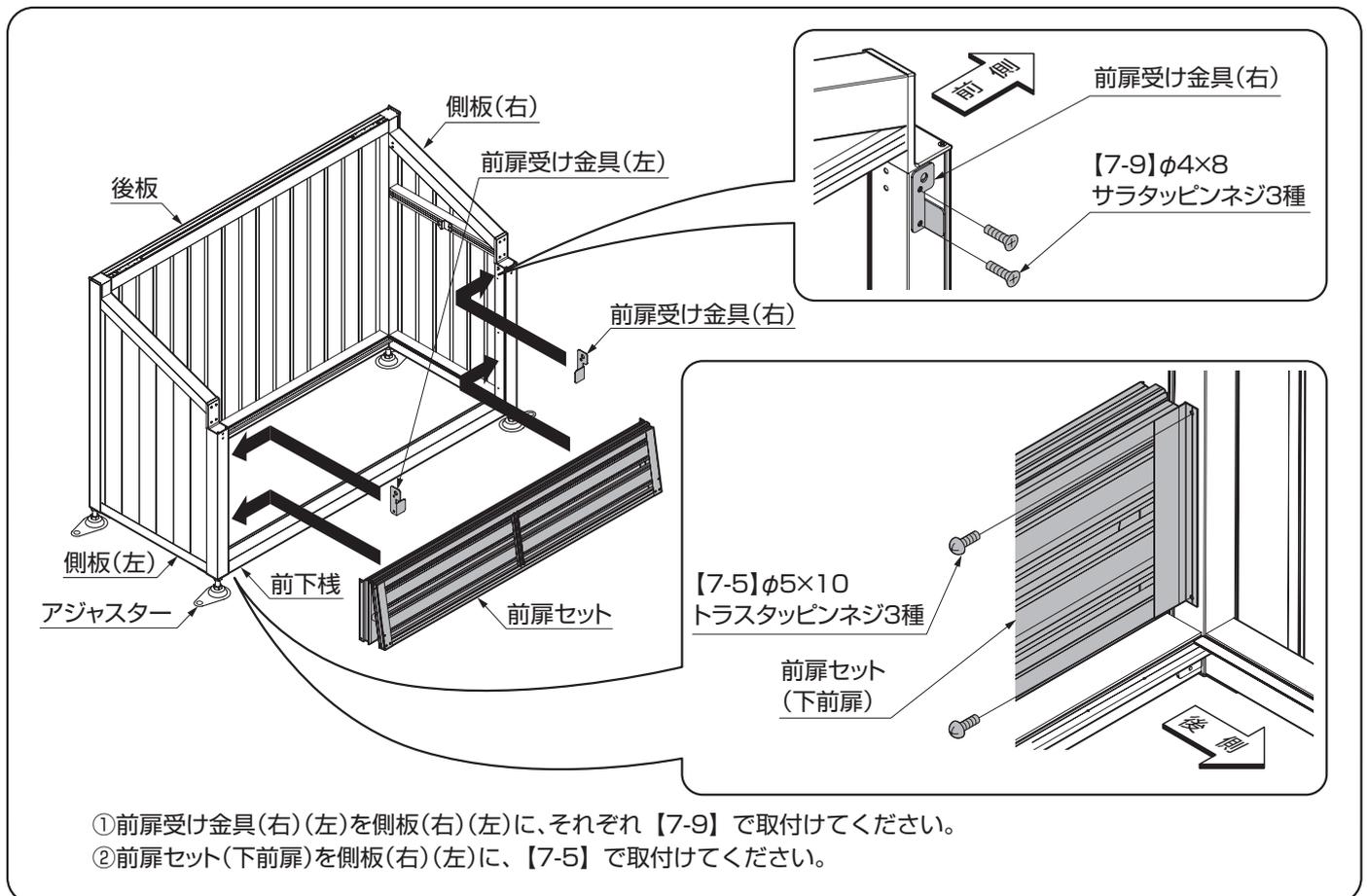


- ①側板(右)を後板に差込み、側板(右)の下側を【7-5】で取付けてください。(図6-1参照)
- ②側板(右)の上側を【7-5】で取付けてください。(図6-2参照)
- ③側板(左)も①～②の手順で取付けてください。

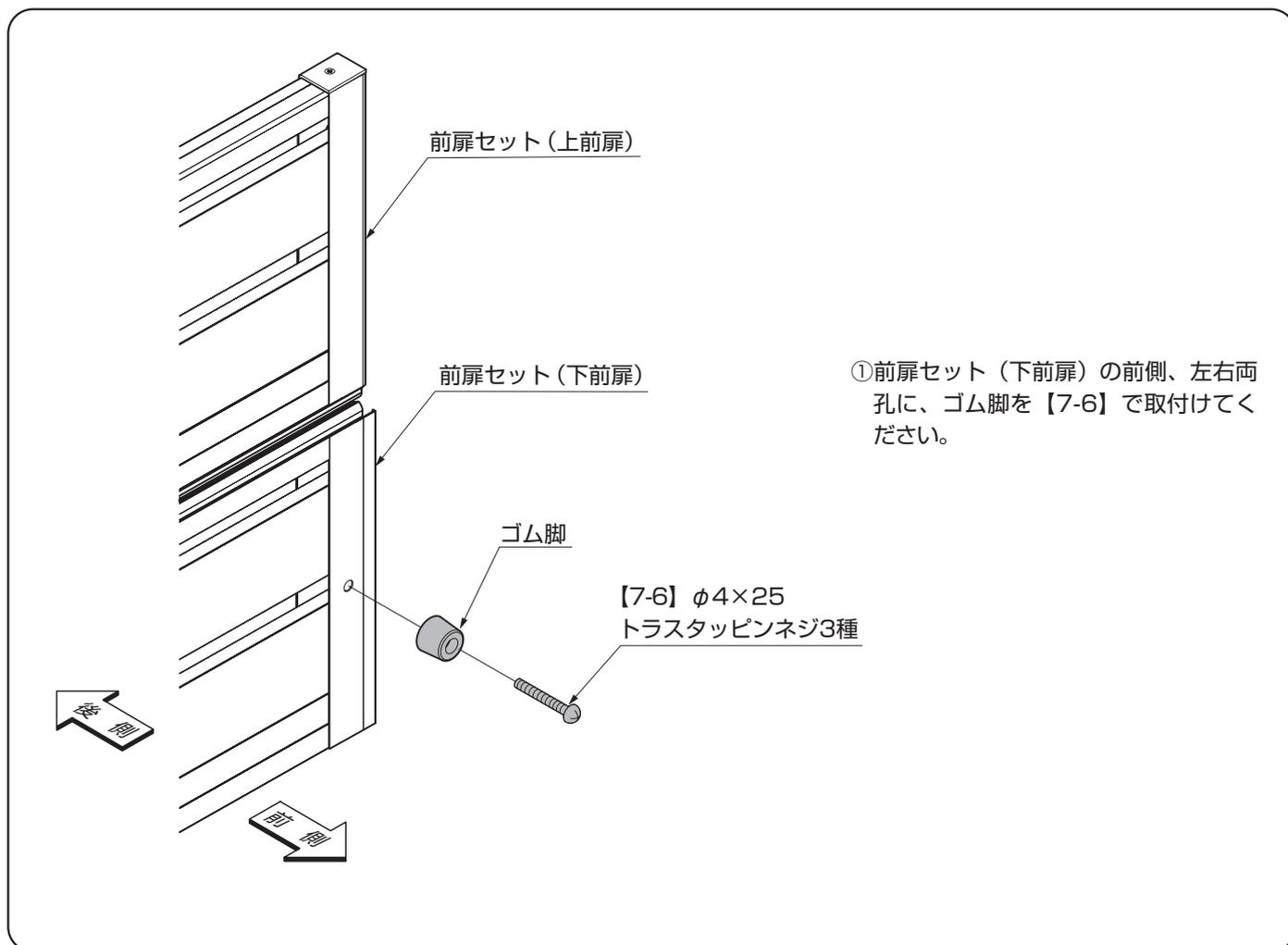
7. 前下棧の取付け



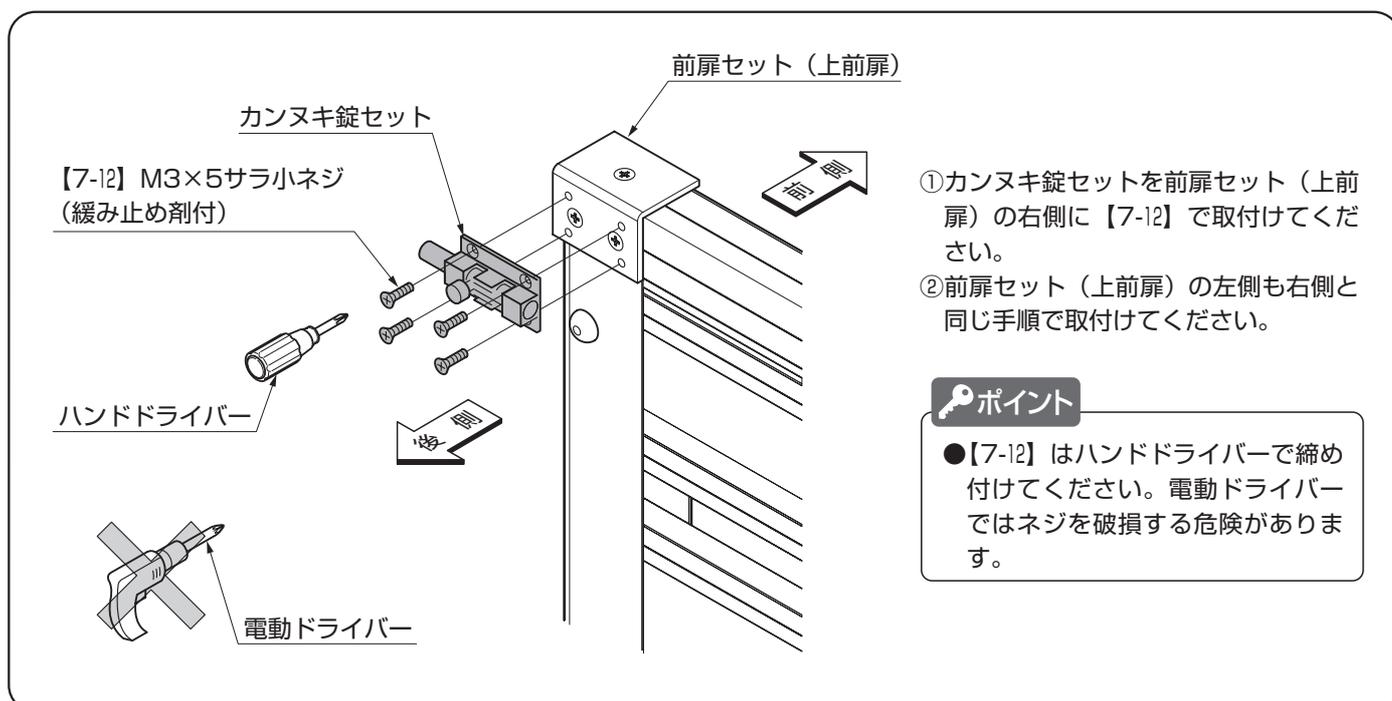
8. 前扉受け金具と前扉セットの取付け ※図はダストックSA-Y型を示します。



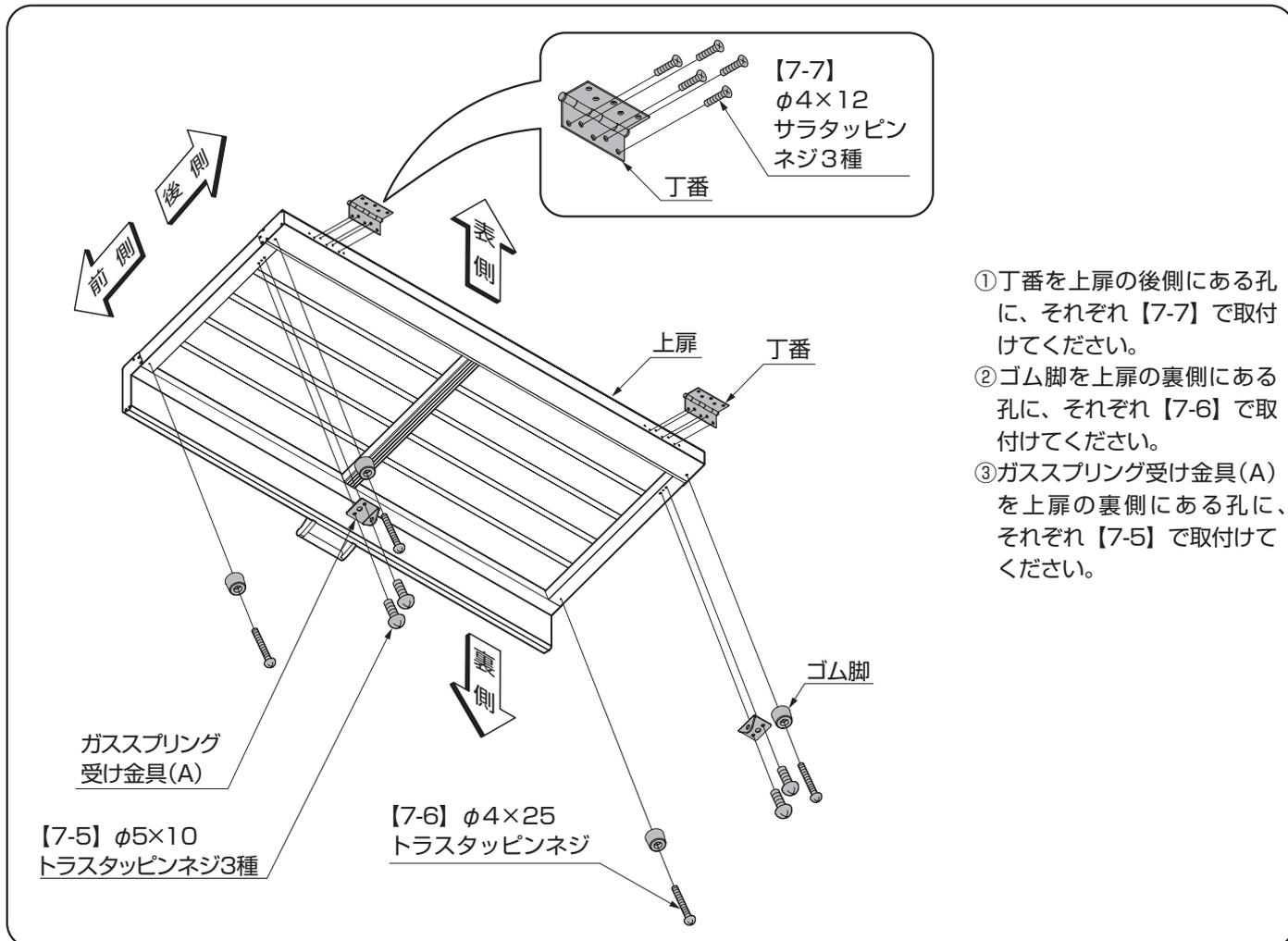
9. ゴム脚の取付け ※図はダストックSA-Y型を示します。



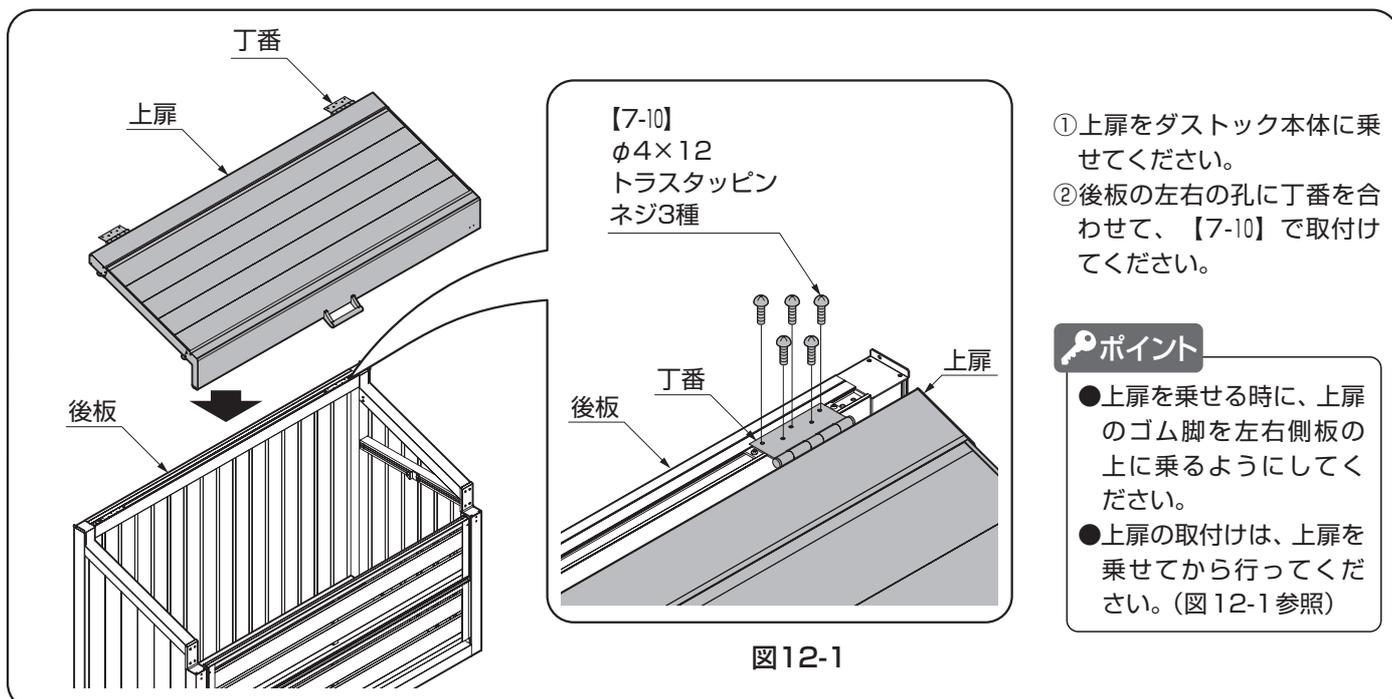
10. カンヌキ錠セットの取付け ※図はダストックSA-Y型を示します。



11. 丁番、ゴム脚、ガススプリング受け金具(A)の取付け



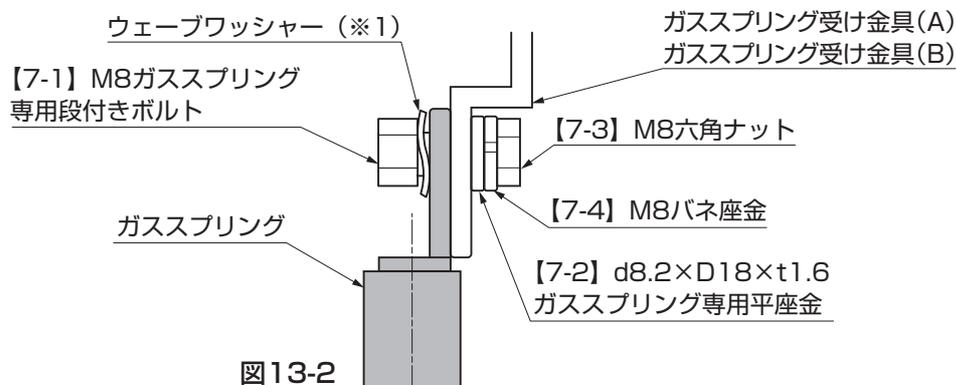
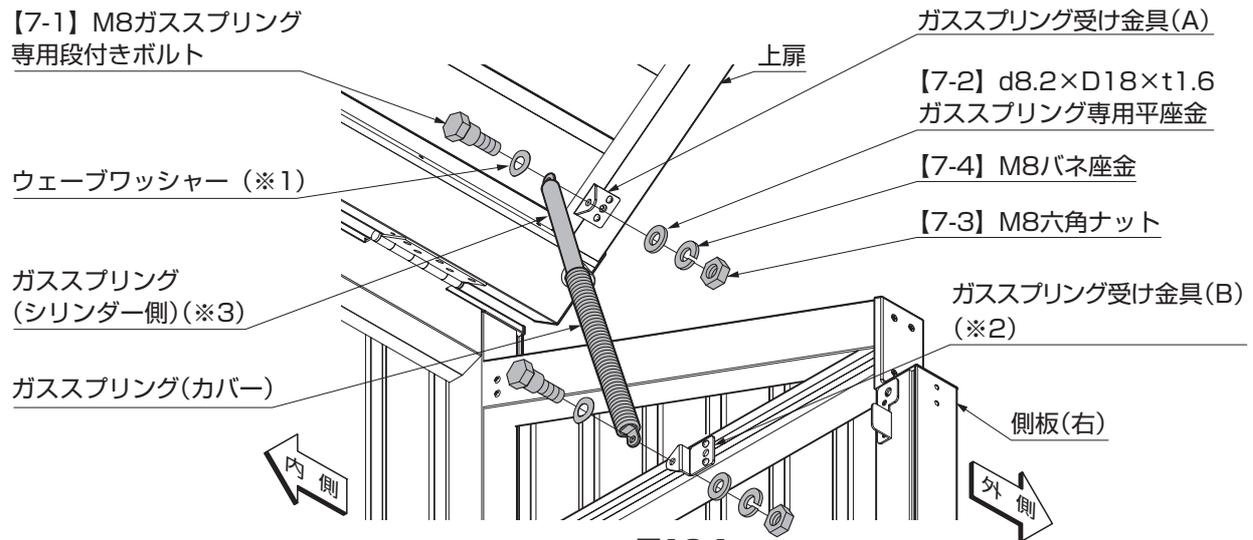
12. 上扉の取付け ※図はダストックSA-Y型を示します。



13. ガススプリングの取付け ※図はD750を示します。

⚠ 注意

- ガススプリングは高圧ガスシリンダーです。叩くなどの衝撃を加えたり分解する行為は、絶対に行わないでください。破裂するなど思わぬケガをするおそれがあります。
- ガススプリングを取付けるまでは上扉が急激に閉じますので、開閉させる場合は体にぶつけないように十分注意して作業してください。

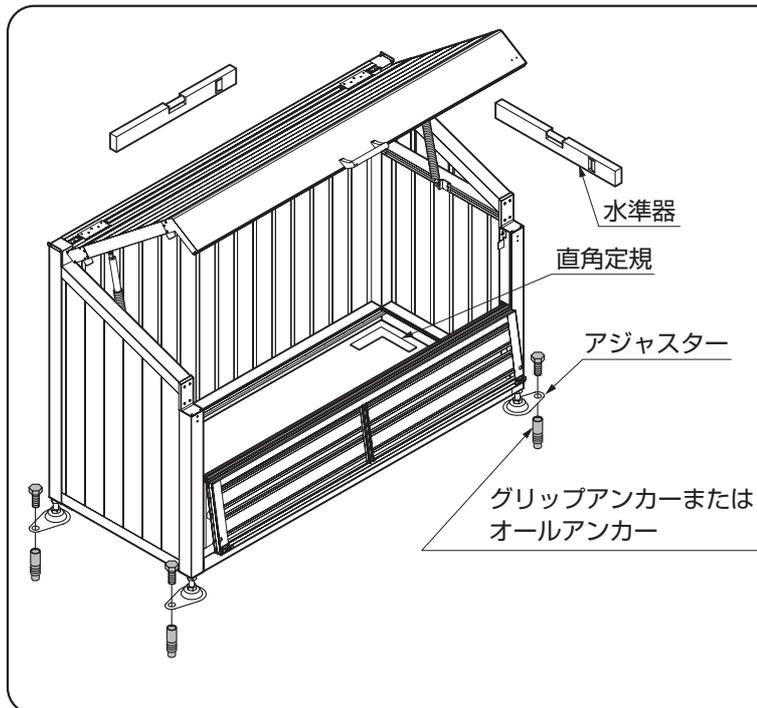


- ①側板(右)(左)に取付けておいたガススプリング受け金具(B)に、ガススプリングの下側(ピストンロッド側)を取付けてください。(図13-1、図13-2参照)
- ②上扉に取付けておいたガススプリング受け金具(A)に、ガススプリング上側(シリンダー側)を取付けてください。(図13-1、図13-2参照)

🔑 ポイント

- (※1)ウェーブワッシャーはガススプリングに同梱されています。
- (※2)ガススプリング受け金具(B)の取付ける向きは、本体サイズによって違います。取付けた向きが正しいか確認してください。(図13-1参照)
- ガススプリングには、上下があります。シリンダー(黒い筒)(※3)が上になるように取付けてください。(図13-1参照)
- ガススプリング専用段付きボルトとガススプリング専用平座金は特殊部品です。別の部品は絶対に使用しないでください。別の部品を使用すると、作動に異常をきたします。(図13-2参照)
- ピストンロッドとシリンダー(黒い筒)を、伸び切った状態で回転させないでください。内部にキズが付き、ガス抜けの原因になります。回転させる場合は、ピストンロッドを圧縮した状態で行なってください。
- ガススプリングの伸び縮みする部分には注油しないでください。故障の原因になります。

14. アジャスターの水平出し ※図はダストックSA-Y型を示します。

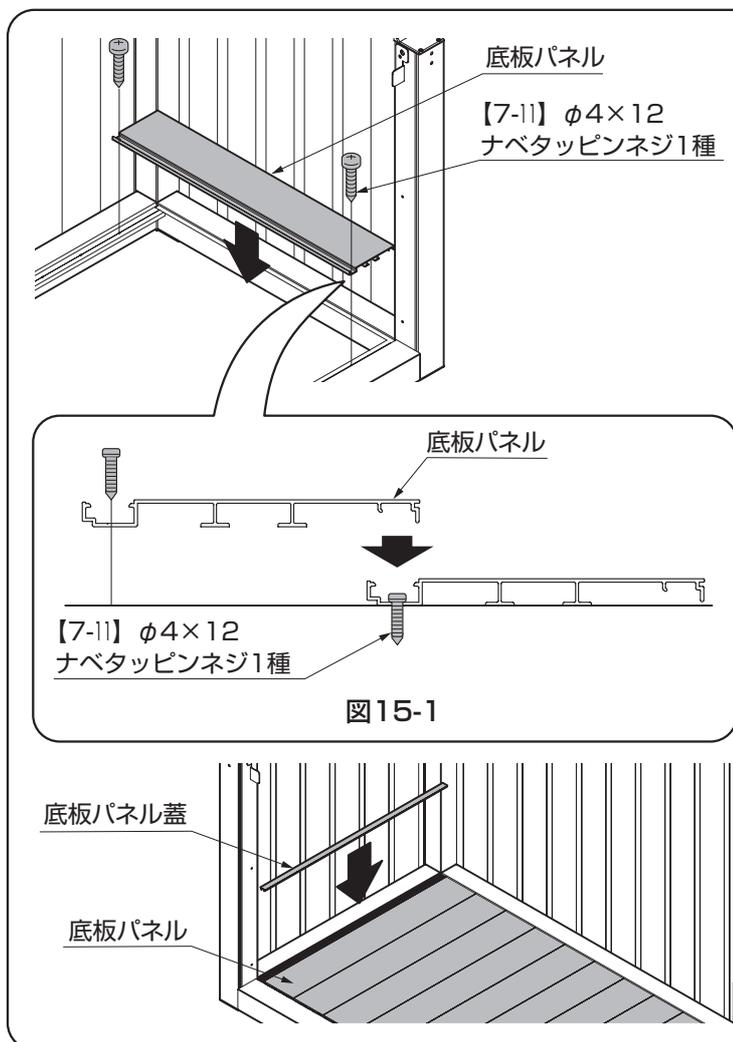


- ①地面の下がっている所のアジャスターを伸ばして、ダストックを水平にしてください。
- ②アジャスターのロックナットを締め付けて、アジャスターを固定してください。

ポイント

- 底板の水平出しは必ず厳密に行なってください。ダストックが傾いていると、上扉が正常に作動しないなどの問題が起きる場合があります。
 - 周囲が囲まれている所に施工する場合、この時点でアジャスターの調整と固定を行なわないと、後では作業ができなくなります。
- ③ダストックの角部が直角になっているか確認願います。
 - ④アジャスター固定用の孔を利用して、グリップアンカーまたはオールアンカーM10（現場手配）で必ず本体を固定してください。

15. 底板パネルの取付け

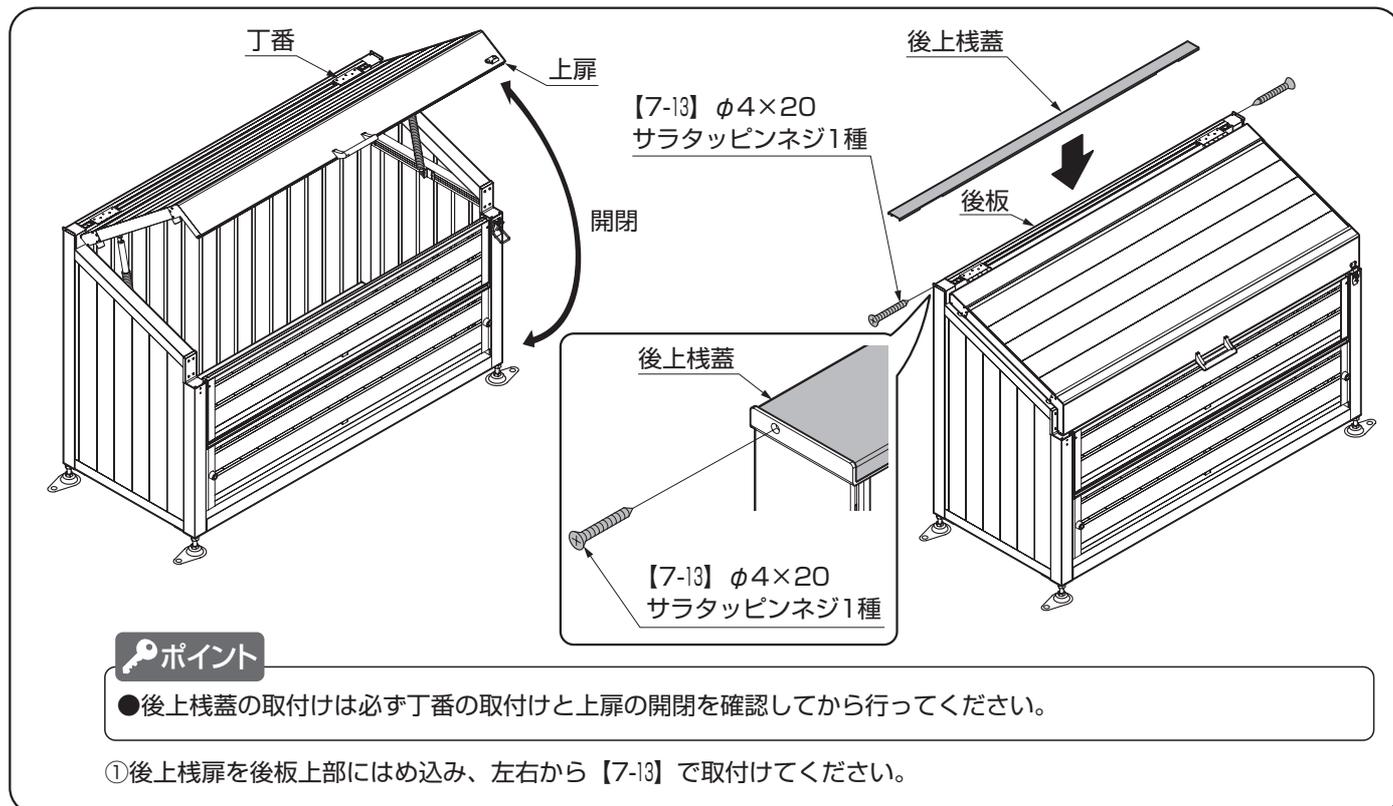


- ①底板パネルをダストックの底部分の右端から【7-11】で取付けてください。底板パネルを1枚取付けたら、次の底板パネルを取付けてください。（図15-1参照）
- ②底板パネルを全部取付けた後、底板パネル蓋を底板パネルにはめ込んでください。

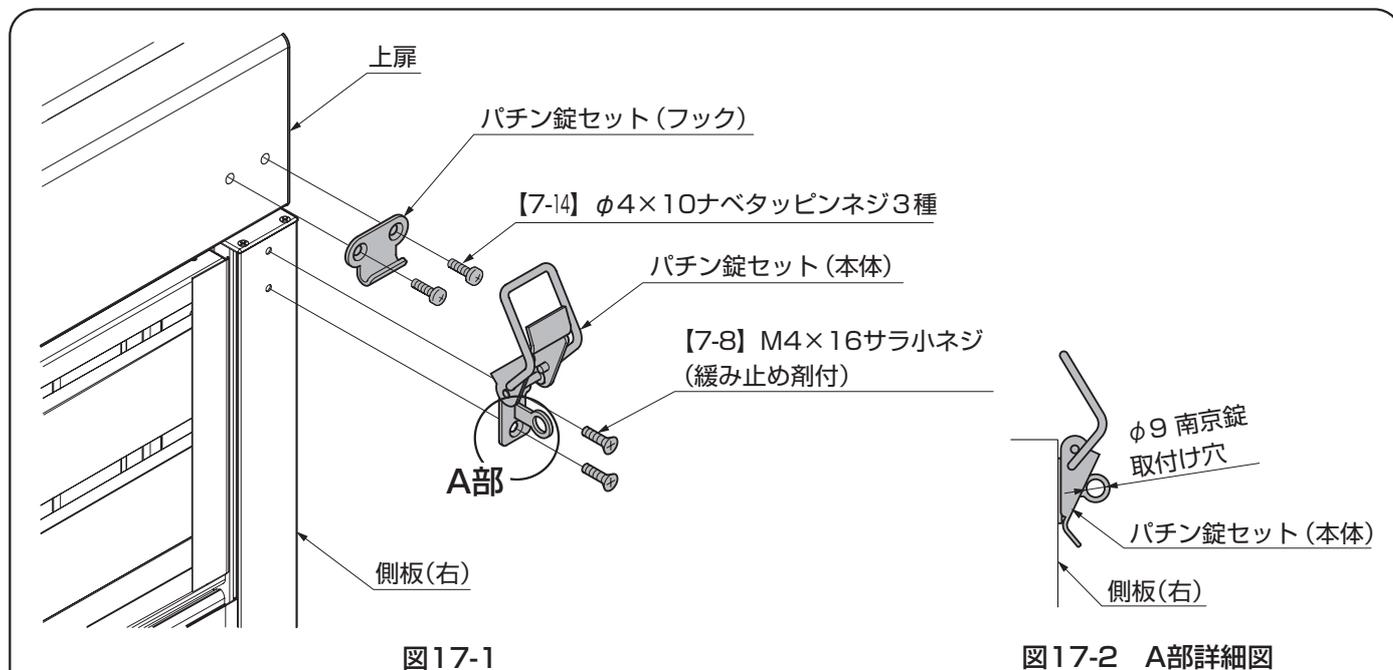
ポイント

- 底板パネルを取付ける際、ダストック本体や先に取付けた底板パネルとの隙間を詰めるように、パネルを押し付けながら取付けてください。

16. 後上棧蓋の取付け ※図はダストックSA-Y型を示します。



17. パチン錠セットの取付け ※図はダストックSA-Y型を示します。



- ①パチン錠セット (フック) を上扉に、【7-14】で取付けてください。
- ②パチン錠セット (本体) を側板(右)に、【7-8】で取付けてください。

補足

- パチン錠には南京錠を取付ける事ができます。市販の南京錠を取付ける場合は、図17-2を参考にしてください。

18. 表示プレートの取付け オプション ※図はダストックSA-Y型を示します。

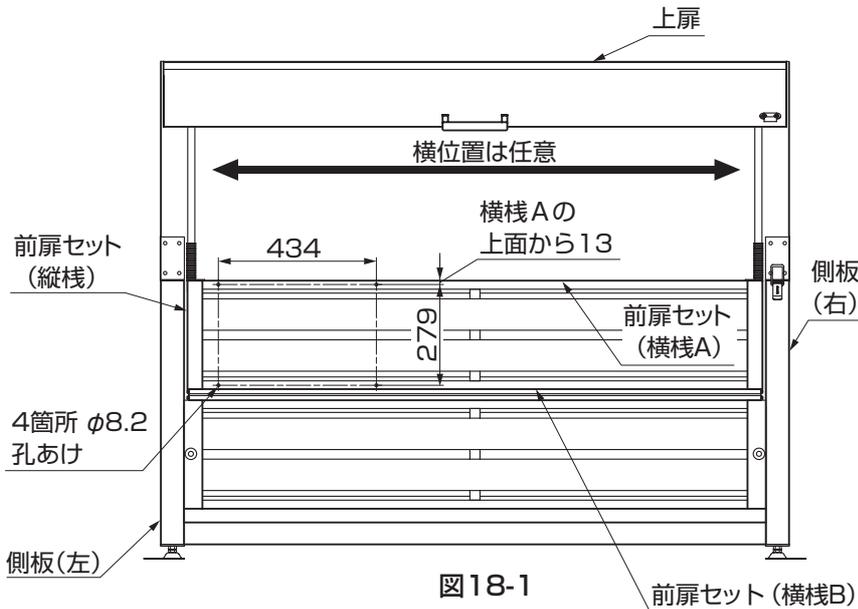


図18-1

- ①前扉セット (横棒A) と前扉セット (横棒B) にφ8.2の孔を4箇所あけてください。(図18-1参照)

ポイント

- 上側2箇所の孔の位置は、前扉セット (横棒A) の上面から13mmの位置にあけてください。(図18-1参照)
- 横方向の孔位置は、表示プレートの横方向を好みの位置に合わせて決定してください。
- 孔の深さは、18mm以上開けてください。

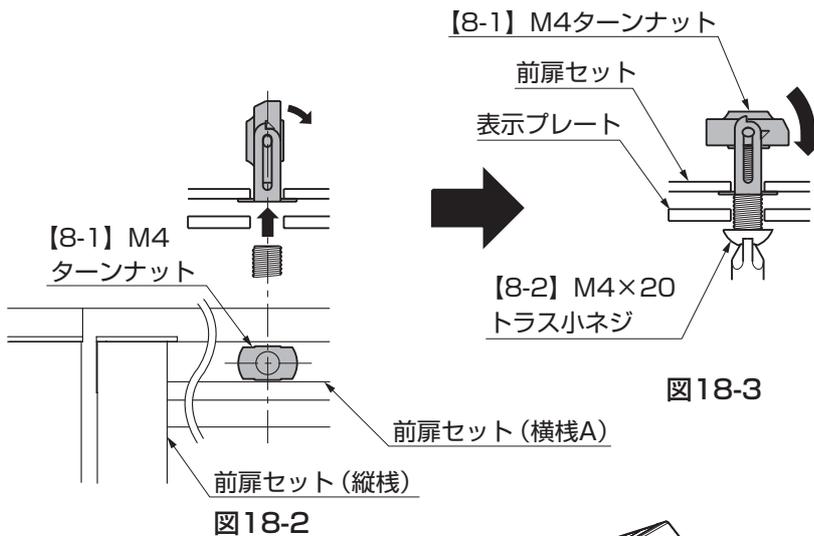


図18-2

図18-3

- ② [8-1] を横棒Aと横棒Bにあけた孔4箇所に挿入してください。(図18-2参照)

ポイント

- [8-1] は図18-2の向きに差込んでください。傾くとネジが取付かなくなります。

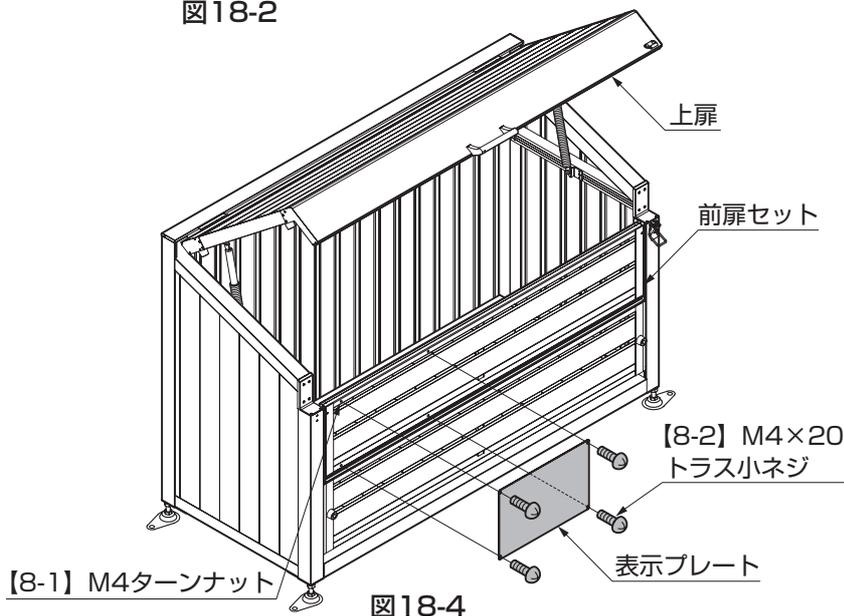
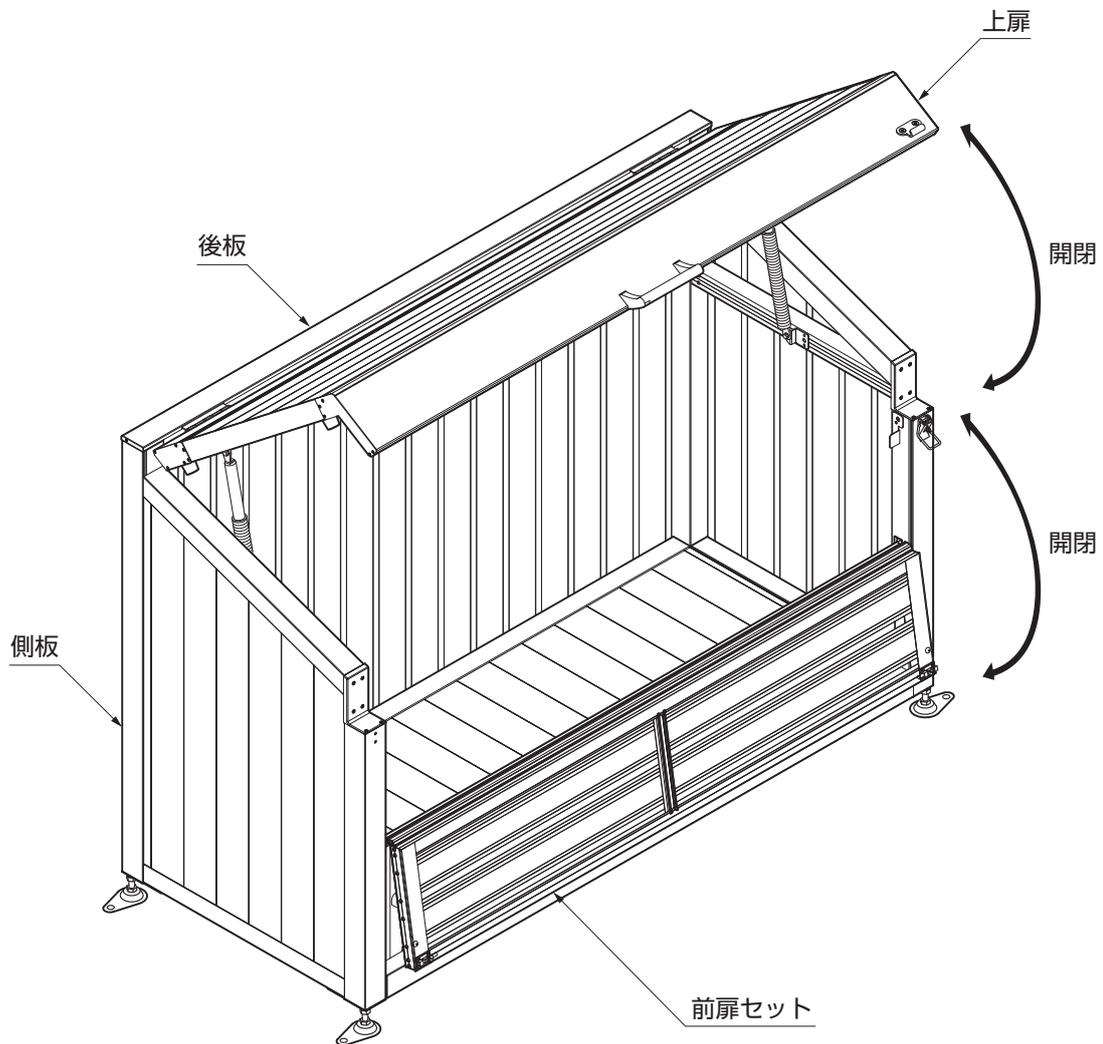


図18-4

- ③ [8-1] に [8-2] を差込み、表示プレートを取付けてください。(図18-2、図18-3、図18-4参照)

19. 動作確認 ※図はダストックSA-Y型を示します。



- ①各ネジ類の締付けを確認してください。
- ②上扉と前扉セットの開閉が正常に作動するか確認してください。
- ③パチン錠セットのフックと本体の左右の位置がズレていないか確認してください。ズレが大きくパチン錠の掛け外しに支障がある場合は、アジャスターを調整して、ダストックを水平にしてください。
- ④パチン錠セットの掛け外しを行ない、パチン錠セットの掛け外しが正常に行なえるか確認してください。

取説コード

F226

JZZ619860A
201001A_1041
201108B_1041